

NEWS RELEASE

2022年12月28日

お客様各位

株式会社 栃木銀行取締役頭取 黒本淳之介

ボナ 株式会社様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行(頭取 黒本 淳之介)は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、ボナ 株式会社様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。 栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	ボナー株式会社
所在	群馬県伊勢崎市連取本町21-2
代表者名	代表取締役 高橋 礼人
事業内容	美容業

以上









SDGs宣言(

当社は、「その人らしさと流行のスタイル提案を大切に」をモットーに、1人ひとりのお客様のなりたい姿や髪のお悩みに本気で向き合い、"キレイ"と"笑顔"を叶えます。SDGsに替同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

2022年12月28日 ボナ 株式会社 代表取締役 髙橋 礼人

■ SDGSの達成に向けた取組 ■

多様な人材活用



性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

【具体的な取組】

- 社内の規程・方針の見直し(同一労働同一賃金、最低賃金の順守等)
- ●新卒入社1年目及び2年目社員を対象とした外部講師によるアカデミー研修実施
- ●外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備
- ●社員との定期的な対話





社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。

【具体的な取組】

- ●産前・産後休業制度の整備
- ●各種休暇を取得しやすい風土づくり
- ●業績上位者への表彰制度の導入







省エネ・節電、ゴミ・廃棄物削減



自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努め、CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。 【具体的な取組】

- ●廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進
- ●ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動
- ●ペーパーレス化の推進/照明のこまめな消灯や待機電力の節約











社内の声の把握、リスクマネジメントの実施



-体感のある経営をめざして、持続的な事業活動のために発生しうるリスクを認識し、あらゆる対策に努めます。

【具体的な取組】

- ●活動のPDCAサイクルの構築
- ●社員との定期的な対話
- ●リスク管理の推進









SUSTAINABLE GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。